

- 自律** 目標に向かって自分自身を律する
- 感謝** 思いやりや感謝の気持ちをもつ
- 貢献** 地域社会に貢献する態度を養う
- 創造** 既成の知識から新たな発想を生み出す

啖啄同時

2023.3.10 第 43 号



県立高校一般入試が7日、8日にありました。昨年、自己推薦制度が導入されてから高校入試もだいぶ様変わりしました。もしかしたら今後も大きな入試改革があるかもしれません。

3年生は卒業式まで特別時間割です。卒業式練習や環境整備・清掃活動など、中学校生活のまとめをすることになります。卒業式は16日（木）です。

卒業式は感謝の気持ちを表現する場だと思います。卒業式を迎えるまでの15年間、多くの方に支えられてきたことだろうと思います。この世に生を受けてからを振り返り、「ここまで成長しました。ありがとうございました。」と感謝の気持ちを表現できる式にしてみたいと思います。

2月27日（月）に「第2回高城地区民生委員・児童委員訪問」がありました。授業参観後に情報交換などが行われたのですが、そこで**自力登校**について話題になりました。

「世界の果ての通学路」という映画があります。この映画は、ケニア、モロッコ、アルゼンチン、インドの四か国の子どもたちの朝の通学の様子を撮ったドキュメンタリー映画です。**ライオンや象に襲われないように兄が妹を守りながら毎朝2時間以上かけて登校するケニアの兄妹、アトラス山脈を一人で越えながら登校する女子生徒、馬の後ろに妹を乗せて急な山道を登校するアルゼンチンの兄、足の不自由な長男を乗せた車いすを、二男と三男が毎日4時間近くかけて押して登校する三兄弟の話**…見ていて爽やかな感動に包まれる映画です。この映画が伝えるものは、「学校が好きで、みんな学校に通いたい」「みんな将来の夢をもってひたむきに努力している」ということです。機会があればぜひご覧になるとよいと思います。



自力登校が話題になったときにこの映画を思い出しました。

環境が違うので本校の現状に合わないものもありますが、何時間もかけて自力で通学する様子には深く考えさせられます。防犯上の理由や体調不良、ケガなどやむを得ない場合を除いて、やはり**学校は基本的に自力で登校するもの**だと考えます。ご理解とご協力をよろしくお願いします。